

2026年度入試 文学研究科 解答又は解答例及び出題意図

課程	博士課程前・後期
実施期	I期
科目名	一般語学（英語）
	解答又は解答例 及び出題意図
〔I〕	<p>〔解答例〕</p> <p>(1) 1. 心血管疾患、2. 高LDL コレステロール、3. 糖尿病、4. 肥満、5. 頭部外傷、6. うつ病、7. 社会的孤立（順不同）</p> <p>(2) 大気汚染にさらされると認知症の発症リスクが高まること、また緑地が脳の健康に有益な効果をもつこと。</p> <p>(3) 自然の中で過ごすことには、身体活動を増やしたり、家族や友人と過ごす時間を増やしたりするなど、他の利点もある。これらはいずれも健康に多くの効果をもたらす。</p> <p>(4) 緑地が少なすぎるとリスクが高まり、中程度ではリスクが低下するが、緑地が非常に多い場合にはかえってリスクが上がることもある。</p> <p>(5) 認知症リスクを最小限に抑えるにはバランスが重要である。すなわち、医療や社会的支援に容易にアクセスできるだけの地域の密度があり、同時に公園を散歩できる木々も十分にあることが求められる。</p> <p>〔出題意図〕</p> <p>前後の文脈を踏まえて下線部の意味内容を確定し、日本語として正確かつ自然に訳出できる読解力と表現力を評価する。</p>